

学術賞

年度	受賞者名	タイトル	発行所・掲載誌	発行年月
令和5年度	楊 韜	『重畳たるタクティックス: 日中戦争期の話劇をめぐって』	汲古書院	2022年1月
	松村 京子	Development of the START Program for Academic Readiness and Its Impact on Behavioral Self-regulation in Japanese Kindergarteners	<i>Early Childhood Education Journal</i> 50	2021年5月
	清水 奈穂美	『在宅ケアのための判断力トレーニング—訪問看護師の思考が見える』	医学書院	2022年6月
令和4年度	長瀬 正子	『きかせてあなたのきもち 子どもの権利ってしてる?』	ひだまり舎	2021年9月
	安居 幸一郎	Loss of KAP3 decreases intercellular adhesion and impairs intracellular transport of laminin in signet ring cell carcinoma of the stomach	<i>Scientific Reports</i> 12	2022年3月
令和3年度	土佐 朋子	『校本 懐風藻』	新典社	2021年2月
	田中 智子	『知的障害者家族の貧困 —家族に依存するケア』	法律文化社	2020年4月
	田野中 恭子	「Helpful resources recognized by adult children of parents with a mental illness in Japan」 (日本における精神疾患の親をもつ子どもが感じた支え)	<i>Japan Journal of Nursing Science</i> (Volume 18, Issue 3)	2021年3月
令和2年度	田中 耕治	『シリーズ 学びを変える新しい学習評価(全5巻)』	ぎょうせい	2020年1月
令和元年度	相馬 伸一	『コメニウスの旅 -〈生ける印刷術〉の四世紀-』	九州大学出版会	2018年8月
	吉浜 文洋	『看護的思考の探究 - 「医療の不確実性」とプラグマティズム-』	ゆみる出版	2018年11月
平成30年度	瀬戸 賢一	『時間の言語学—メタファーから読みとく—』	筑摩書房	2017年3月
	浜崎 優子	「Difference in the impact of homebound status on functional decline between independent older men and women: A two-year follow-up study」	<i>Japan Journal of Nursing Science</i> (Volume 13, Issue 2)	2016年4月
	森安 朋子	「Effects of monthly feedback of VFA measured by dual BIA method in Japanese patients with obesity : a randomized controlled study」	<i>Obesity Science & Practice</i> (2017 Sep 14;3(4))	2017年9月
平成29年度	募集停止			
平成28年度	該当者なし			
平成27年度	本庄 良文	『俱舎論註ウパーイカーの研究 訳註篇 上・下巻』	大蔵出版	上巻:2014年6月 下巻:2014年7月
	香西 豊子	『京水補遺—鷗外の生きた湮滅の医学思想』	岩波書店『思想』1090号	2015年2月
	濱吉 美穂	「Effects of an Education Program to Promote Advance Directive Completion in Local Residents」	<i>General Medicine</i>	2014年12月
平成26年度	齊藤 隆信	『漢語仏典における偈の研究』	法藏館	2013年11月
平成25年度	朴 光駿	『ブッダの福祉思想—「仏教的」社会福祉の源流を求めて—』	法藏館	2012年6月
	菅野 圭子	「Effect of Cognitive and Aerobic Training Intervention on Older Adults with Mild or No Cognitive Impairment: A Derivative Study of the Nakajima Project」	『Dement Geriatr Cogn Disord Extra』2	2012年3月
平成24年度	並川 孝儀	『インド仏教教団正量部の研究』	大蔵出版	2011年11月
	大西 正倫	『表現的生命の教育哲学—木村素衛の教育思想—』	昭和堂	2011年4月
平成23年度	丸山 哲央	『文化のグローバル化』	ミネルヴァ書房	2010年5月

年度	受賞者名	タイトル	発行所・掲載誌	発行年月
平成22年度	中原 健二	『宋詞と言葉』	汲古書院	2009年9月
	大場 吾郎	『アメリカ巨大メディアの戦略 グローバル競争時代のコンテンツビジネス』	ミネルヴァ書房	2009年9月
	二木 康之	「Neurological assessment of early infants.」	Current Pediatric Reviews	2009年5月
平成21年度	該当者なし			
平成20年度	黒田 彰	『孝子伝図の研究』	汲古書院	2007年11月
平成19年度	門田 誠一	『古代東アジア地域相の考古学的研究』	学生社	2006年12月
平成18年度	青山 忠正	『明治維新の言語と史料』	清文堂出版	2006年3月
平成17年度	該当者なし			
平成16年度	近藤 治	『ムガル朝インド史の研究』 (東洋史研究叢刊之六十一)	京都大学学術出版会	2003年2月
平成15年度	斎藤 英喜	『いざなぎ流 祭文と儀礼』	法藏館	2002年12月